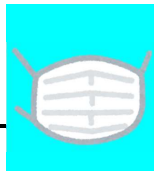


2020年10月23日

江戸取図書館便り 10月2号



国立科学博物館紹介



***「国立公園展」(企画展)~11月29日まで**

***「霜降」(10月23日)のころ、読書・芸術の秋です**

・オンライン予約が必要です。高校生以下無料、65歳以上無料、一般630円です。国立公園展は、企画展ですので特別料金はかかりません。常設展通常料金で見られます。

*「国立科学博物館(略して、「かはく」)は、様々な分野の研究者、数多くの標本資料、膨大な研究成果を蓄積しています。・・・(中略)・・・人々が科学的に考え、合理的に判断し行動できる「科学リテラシー」を育むため、国立科学博物館では社会と科学のコミュニケーションを促進します(かはくウェブサイトより)。常設展として「日本館」と「地球館」があります。日本館は、「日本列島の生き立ち」⇒「生き物たちの日本列島」⇒「日本人と自然」⇒「自然をみる技」と日本列島を説明します。地球館は、地球を説明します。かはくは、表にシロナガスクジラの彫刻のある建物です。日本館は、日本の歴史や環境問題を考えるのにお薦めします。*日本の自然公園は、国立公園が34か所・国定公園が57か所あります。日本にある世界遺産23件は、文化遺産19件・自然遺産4件です。白神山地(自然遺産)は、国定・国立公園に指定されていません。他3か所(屋久島・知床・小笠原)は、国立公園に指定されています。どうしてでしょうか？(司書)



*国立公園とは、「日本の風景を代表するに足る傑出した自然の景勝地で、環境大臣が指定した公園。環境省の管轄。34地区が指定されている(2017年現在)」 *国定公園とは、「国立公園に準ずる景勝地として環境大臣が指定したもの。所在の都道府県が管理する。56地区が指定されている(2017年現在)」(広辞苑 第7版) → *「中央アルプス国定公園(2020年3月)」を加え、現在国定公園が57か所あります。(司書)

***「ワンス・アポンナ・タイム」・絵本朗読本紹介**



<物語絵本> *「ワンス・アポンナ・タイム・シリーズ」グリム童話・アンデルセン・ペロー・ドローワ夫人・むかしばなし(イギリス・アイスランド・ノルウェー・ルーマニア)。挿絵が素敵で物語絵本です。 *『Once Upon a Time in JAPAN』は、日本の物語の英語版(CDあり)です。
<絵本朗読> *「考える朗読」①『フレデリック』『セミ』②『コーネリアス』『パンセ・パスカル』 *「声高らかに朗読」③『初恋』 *「英語日本語朗読」④『スミィー』『じぶんだけのいろ』
<絵本朗読>は、朗読を聞くだけでなく、声に出して朗読しましょう。声高らかに朗読できるように、「早口言葉」や「つけたし言葉」、「物売り口上」、「歌舞伎のセリフ」、そして「美しい詩」へと図書館イベントは企画していきます。(司書)